

キャリア教育における外部人材活用等に関する調査研究協力者会議
「中間取りまとめ」から「最終取りまとめ(案)」への構成上の変更について

平成23年11月21日

中間取りまとめ	最終取りまとめ	見え消し版での頁	備考
<p>1. なぜ「キャリア教育」が必要なのか(本会議が発信するメッセージ)</p> <p>(1) キャリア教育の理解の共有(「キャリア教育」とは何か、子どもの教育に関わる者が共有するために)</p> <p>(2) 学校、教育界へのメッセージ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●学校での生活や学び、進路選択に対する目的意識の希薄さ ●社会の「本物」に触れられること、「働くことの喜び」を伝えることの重要性 ●“世の中の実態や厳しさ”を伝えることの重要性 ●“働くことの喜び”と“世の中の実態や厳しさ”の両面を学ぶ ●「キャリア教育」で「なぜ学ぶか」を学ぶ <p>(3) 地域・社会、産業界へのメッセージ</p>	<p>1. なぜ「キャリア教育」が必要なのか(本会議が発信するメッセージ)</p> <p>(1) キャリア教育の理解の共有(「キャリア教育」とは何か、子どもの教育に関わる者が共有するために)</p> <p>(2) 学校、教育界へのメッセージ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●学校での生活や学び、進路選択に対する目的意識の希薄さ ●社会の「本物」に触れられること、「働くことの喜び」を伝えることの重要性 ●“世の中の実態や厳しさ”を伝えることの重要性 ●“働くことの喜び”と“世の中の実態や厳しさ”の両面を学ぶ ●「キャリア教育」で「なぜ学ぶか」を学ぶ <p>(3) 地域・社会、産業界へのメッセージ</p>	3 3 3 4 5 5 6 6	変更無し 変更無し 変更無し 変更無し 一部字句の変更 一部字句の変更 一部記述を第3章へ移動
<p>2. どうすれば学校で「キャリア教育」が行われるようになるのか</p> <p>(1) 現状認識</p> <p>●この中間取りまとめにおける現状認識</p> <p>(2) 誰が本気になってキャリア教育を行っていくのか</p> <ul style="list-style-type: none"> ●学校長や教員 ●教育委員会 ●知事・市区町村長等 ●産業界等 <p>(3) 教育課程の中にキャリア教育をどのように位置づけていくべきか</p> <ul style="list-style-type: none"> ●様々な教育活動を通して ●特別活動や総合的な学習の時間、道徳について (なし) ●教員がキャリア教育に取り組みやすい材料、すぐにも使用することの出来るような実践例、授業例や指導案などの提供について ●高等学校普通科において「産業社会と人間」又はそれに類する教科・科目等のような中核となる時間を明確に位置付けることについての検討 <p>(4) 学校、教育委員会は何をすべきなのか</p> <p>(なし)</p> <p>●現職教員のキャリア教育についての理解促進、能力の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ●学校現場においてキャリア教育に組織的に取り組む態勢について ●教員養成の観点から ●教育委員会の「キャリア教育」への実施体制について 	<p>2. どうすれば学校で「キャリア教育」が行われるようになるのか</p> <p>(1) 現状認識</p> <p>(タイトル削除)</p> <p>(2) 誰が本気になってキャリア教育を行っていくのか</p> <ul style="list-style-type: none"> ●学校長や教職員 ●教育委員会 ●知事・市区町村長等 ●産業界等 <p>(3) 教育課程の中にキャリア教育をどのように位置づけていくべきか</p> <ul style="list-style-type: none"> ●様々な教育活動を通して ●特別活動や総合的な学習の時間、道徳について ●体験活動の事前指導や事後指導について ●教職員がキャリア教育に取り組みやすい材料、すぐにも使用することの出来るような実践例、授業例や指導案などの提供について ●高等学校普通科において「産業社会と人間」又はそれに類する教科・科目等のような中核となる時間を明確に位置付けることについての検討 <p>(4) 学校、教育委員会は何をすべきなのか</p> <ul style="list-style-type: none"> ●キャリア教育を行うことを各教育関係者の方針や計画に明文化することについて ●都道府県・市区町村教育委員会における申請人材について ●校長等の学校管理職のキャリア教育に対する理解を一層深めるために ●教職員のキャリア教育についての意識をより一層の醸成 ●学校現場においてキャリア教育に組織的に取り組む態勢について ●教員養成の観点から 	8 8 8 9 9 10 11 11 12 12 13 14 15 15 15 16 17 17 19 20 x	一部変更(調査結果、時点更新) 一部変更 一部変更 一部変更 一部変更 一部変更(実践事例の追加) 変更無し 新設 一部字句の変更 一部字句の変更 新設 内容追加・書き換え 内容追加・書き換え 内容追加・書き換え 内容追加・書き換え 変更なし
<p>3. 中間取りまとめ以降の本会議の議論の方向性について</p> <p>(なし)</p> <p>(なし)</p> <p>(なし)</p> <p>(なし)</p> <p>(5) 地域全体でキャリア教育に取り組むようになるには何が必要か</p> <ul style="list-style-type: none"> ●各自治体単位で、キャリア教育のための産学官の連携を進めるべき。(知事・市区町村長等を含めた首長部局、教育委員会、産業界等の連携) (なし) <p>(6) 全国規模でキャリア教育を後押しするためには何が必要か</p> <ul style="list-style-type: none"> ●国におけるキャリア教育コンソーシアムの設置について ●キャリア教育ポータルサイトの設置について ●キャリア・コンサルタントやキャリア教育コーディネーターなどの外部人材の活用について 	<p>(削除)</p> <p>3. どうすれば学校外部の教育資源を活用した「キャリア教育」がより行われるようになるのか</p> <p>(1) 教育関係機関と地域・社会や産業界が協働し、いくためには何が必要か</p> <ul style="list-style-type: none"> ●学校外部の教育資源を円滑に確保する方策について ●学校と学校外部の教育資源とを結ぶ連携窓口の必要性について ●学校と学校外部の教育資源との間における目的や役割の共有について ●学校外部の教育資源を活用したキャリア教育を推進しに行うことについて <p>(2) 地域・社会や産業界がキャリア教育に取り組むようになるには何が必要か</p> <ul style="list-style-type: none"> ●各自治体単位で、キャリア教育のための産学官の連携を進めることについて(知事・市区町村長等を含めた首長部局、教育委員会、産業界等の連携) ●地域・社会や企業がキャリア教育に参加することの促進について <p>(3) 全国規模でキャリア教育を後押しするためには何が必要か</p> <ul style="list-style-type: none"> ●国におけるキャリア教育コンソーシアムの設置について ●キャリア教育ポータルサイトの設置について ●キャリア・コンサルタントやキャリア教育コーディネーターなどの外部人材の活用について 	21 21 21 22 23 24 26 26 27 28 28 28 29	新設 新設 新設 新設 内容の追加・書き換え 新設(一部記述は第1章から)